

しら たに がわ こう えん
 生活の中に生きる水辺「白谷川公園」

白谷川は成羽町の市街地を貫流しており、ことに「白谷川公園」あたりの川岸の桜並木は美しく、隣接する寺院を含めたこの一帯は、古くから町民の憩いの場となっていた。

このため、河川改修にあたっては、周辺環境との調和に配慮して、現存の石積みをも有効にいかし、流路の固定に自然の野面石などをふんだんに用いて、より優れた景観をもつ憩いの場としての整備が図られた。

これらの整備により、春は花見の名所、夏は成羽愛宕大花火見物の納涼の場となってにぎわうなど、広く親しまれている。



所在地	岡山県成羽町下原
諸元	延長：310m
関係する施設など	石積み護岸
材料	自然石
イベント	成羽愛宕大花火大会（7月）、成羽まつり（10月）